

## 八女地区大会 各部ともベストを尽くしました！

6月26日(土)、30日(水)に、八女地区大会が開催されました。新型コロナウイルス感染症対策のため、全競技とも無観客開催になりました。

大会終了後、顧問の先生方から、生徒たちの活躍・頑張りを称賛する話をたくさん聞きました。子どもたちには、制限された中でここまで部活動をつくり上げることができたことを自信にしてほしいと思います。

以下、各部長の部活動を終えての思いを掲載します。

### 【野球部 部長】

僕たち野球部は、八女地区大会で広川中に7対1で勝ち、筑後中に2対0で敗れ、3位決定戦でも羽犬塚中に3対0で敗れました。合同チームのみんなと協力し、数少ない練習で守備練習やバッティング練習などをして八女地区大会に出場しました。この大会では、負けてしまったけど、試合で味わった緊張感やチームの仲間がホームベースを踏んだときの喜びを忘れず、今まで自分達を支えてくれた先生方に感謝し、これからある受験に向けて、頑張っていきます。見崎中学校の野球部はもう終わりですが、サッカー、バレー、卓球、バスケットボール部で筑後地区大会に出場できるように、1、2年生は頑張ってください。



### 【サッカー部 部長】



僕たちサッカー部は、日頃からたくさんのOBの方々に来てもらい、他の学校のサッカー部よりも高いレベルで練習することができました。そのおかげでサッカーの技術だけでなく、人としても大きく成長することができました。最後の試合では、あまり良い試合ができなかったけど、これからサッカー部で学んだことを忘れずに頑張っていきたいです。また1、2年生は、サッカー以外のところでも成長できるように頑張ってください。

### 【女子バレーボール部 部長】

私たちバレー部は、八女地区2日目で輝翔館に勝ち、広川中と黒木中に負けてしまいました。部員全員が一生懸命自分にできるプレーをすることができ、悔いのない最後の試合をすることができました。1、2年生には、キャプテンを中心に全員で協力し合って、いいチームを作っていってほしいです。



## 【女子バスケットボール部 部長】



私達は、中体連での目標にしていた「西中に勝つ」が達成できました。広川中には、負けてしまったけど、最後まで全力で対戦できたから良かったです。私は、1、2年生がいたからこそまでやってこられたし、支えてもらっていたのは自分だったなと中体連を終えて気づきました。これから、2年生は自分だけではなく周りも見ながら、1年生は積極的に行動し次の大会に向け頑張ってください。応援しています。

## 【卓球部 部長】

入部したときは、一つ上の先輩がいなくて、自分たちだけでやっていけるか不安でした。しかし、最後の八女地区大会では間違いなく、部員全員が全力を尽くすことができた試合だったと思います。そして私達がここまでくることができたのは、苦しいときも嬉しいときも、いつも支えて応援してくれた1、2年生や先生方のおかげです。今年度からは男子の部員もたくさん入ってくれて、新しい形になり大変だとは思いますが、これからも1、2年生らしく頑張ってください。



## 県大会に出場します！

6月14日（月）、筑後地区新人陸上競技大会が、久留米市総合スポーツセンター陸上競技場で開催されました。強い日差しの中、11名の生徒が自己ベストを目指して精一杯競技に取り組んだ結果、2名の生徒が、県大会に進出しました。

【4位】 共通砲丸投 10m03 **（県大会出場）**

【5位】 1年100m 12" 80 **（県大会出場）**

県大会は、7月27日（火）に本城陸上競技場（北九州市）で開催されます。県大会での更なる活躍を期待しています。

## 「平和」について考える

6月23日（水）、3年生は「沖縄戦」について学習しました。沖縄戦は、太平洋戦争末期、連合国軍と日本軍との間で行われた戦いで1945年（昭和20年）3月26日から始まり、主な戦闘は沖縄本島で行われ、6月23日に終了した戦いです。この戦いにおいて、両軍及び民間人を合わせた地上戦中の戦没者は、20万人とされています。子どもたちは、「命どう宝※、そして美しい海や空を守りたい。戦争をしない、させないために自分にできることを。」と強く感じたことと思います。

### 【平和授業の様子】



※「命どう宝（ぬちどうたから）」、沖縄の言葉で「命こそ宝」という意味の言葉。沖縄で反戦平和運動のスローガンとして用いられています。